

詩人・川崎 洋 没後10年 かがやく〈ことば〉の息づかい

日時

2014年11月6日(木) 開場18:30
開演19:00(～20:45)

場所

サピアタワー5階 サピアホール 東京都千代田区丸の内1-7-12-5F

川崎 洋氏プロフィール

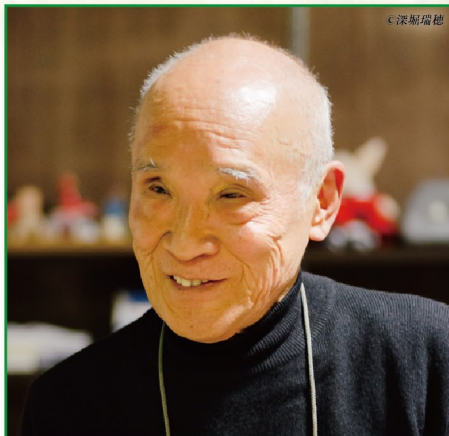
1930年1月26日生まれ 詩人。東京都出身。西南学院専門学校(現西南学院大学)英文科中退。横須賀の米軍キャンプなどに勤務。53年に茨木のり子らと詩誌「權」を創刊。谷川俊太郎らを同人に加え、活発な詩作を展開。61年から文筆業に専念する。方言、子ども言葉、日常語の何気ない表現に、豊かな可能性を探り、数々の作品を生み出す。主な著作に『ビスケットの空カン』『ぼうしをかぶったオニの子』『すてきな詩をどうぞ』『かがやく日本語の悪態』『教科書の詩をよみかえす』など。

登壇者



阿部公彦(東京大学・英文学)

1966年生まれ。現在、東京大学文学部准教授。英米文学研究と文学一般の評論を行う。著書には『英詩のわかり方』、『英語文章読本』、『小説的思考のススメ』、『詩的思考のめざめ』、『英語的思考を読む』などの啓蒙書と、専門書としては『即興文学のつくり方』、『スローモーション考』、『文学を(凝視する)』(サントリー学芸賞受賞)など。『フランク・オコナー短編集』、マラマッド『魔法の樽 他十二編』などの翻訳もある。小説で1998年に早稲田文学新人賞受賞。ホームページは <http://abemasahiko.my.coocan.jp/>



谷川俊太郎(詩人)

1931年、東京生まれ。詩人。1952年第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。1962年『月火水木金土日の歌』で第四回日本レコード大賞作詞賞、1975年『マザー・グースのうた』で日本翻訳文化賞、1982年『日々の地図』で第34回読売文学賞、1993年『世間知らズ』で第1回萩原朔太郎賞、2010年『トロムソロジー』で第1回鮎川信夫賞など、受賞・著書多数。詩作のほか、絵本、エッセイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く作品を発表。近年では、詩を釣るiPhoneアプリ『谷川』や、郵便で詩を送る『ポエメール』など、詩の可能性を広げる新たな試みにも挑戦している。



田原(詩人)

1965年、中国河南省生まれ。詩人、翻訳家。高校生のときから詩作をはじめ、河南大学在学中に最初の詩集を刊行。1991年、大学から派遣されて来日、天理大学日本語学科などで学ぶ。谷川俊太郎の作品に感銘を受けて『谷川俊太郎詩選』を中国語に全部で六冊翻訳。中国における日本詩歌の見直しと谷川俊太郎ブームのきっかけを作った。立命館大学大学院博士課程を修了、『谷川俊太郎論』で文学博士号を取得。現在、城西国際大学客員教授。中国語、日本語で詩作を続ける一方で、日本現代詩人の作品を中国語に多数翻訳するとともに、日中の詩人同士の幅広い本格的な文化交流を実現。中国語、英語による詩集で、中国・アメリカ・台湾での詩の文学賞を受賞。第1回留學生文学賞受賞(2001年)、日本語による詩集に、『そして岸が誕生した』(思潮社2004年)、第60回H氏賞受賞作『石の記憶』(思潮社2009年)がある。『谷川俊太郎詩選集』(集英社、全3巻)などを編集。

コーディネーター・司会

田村 元彦(西南学院大学 法学部)

主催: **西南学院**

学校法人 西南学院 福岡県福岡市早良区西新6-2-92

お問い合わせ先・申込先.....

西南学院東京オフィス

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階

TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838

メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp URL <http://www.seinan-gakuin.jp/>

開室時間

[平日]9:30~18:30 [土曜日]9:30~17:00 ※日、祝日、学院の定める休日は閉室

天災・不慮の事故などのやむを得ない事情によりプログラムの内容が一部変更になる場合がございますのでご了承ください。

入場無料
〈事前申込制〉

定員:300名

詳細は裏面をご確認ください。

ACCESS MAP



JR東京駅から 新幹線専用改札口(日本橋口)より 徒歩約1分
八重洲北口改札口より 徒歩3分
地下鉄東西線大手町駅から B7出口直結(サピアタワー地下入口)

『西南学院創立100周年記念 学術シンポジウム』 受講申込書

[記入上のご注意] ・住所・氏名(フリガナ)・電話番号は、必ずご記入ください。
 ・年齢・職業等については、受講者層を把握し、講座の運営に役立てるために使わせていただきますので、お差し支えない範囲でご記入ください。

学術 シンポジウム名	詩人・川崎 洋 没後10年 かがやく〈ことば〉の息づかい		
住 所	〒		
フリガナ			
氏 名			
電話番号			
年 齢	才	職 業	
今回の講座を どのような機会や媒体で お知りになりましたか？	<input type="checkbox"/> 西南学院ホームページ <input type="checkbox"/> 新聞広告 <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> その他 ()		

お申し込みは、この用紙に記入のうえ、FAXまたは郵送にて受け付けます。
 この用紙以外の任意の用紙またはハガキ、メールでも受け付けます。その
 場合は、必ず件名に
『かがやく〈ことば〉の息づかい 11/6』と記入してください。
 (申込受付確認の返信はいたしませんので、ご了承ください。)
 お申し込みは先着順に受け付け、**10月下旬**から順次、聴講券を送付させ
 ていただきます。

〒100-0005
 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
 西南学院東京オフィス (担当/吉田)

TEL.03-5220-3737 FAX.03-5220-3838
 メールアドレス tokyo@seinan-gu.ac.jp
 URL <http://www.seinan-gakuin.jp/>

開室時間 [平日] 9:30~18:30
 [土曜日] 9:30~17:00
 ※日、祝日、学院の定める休日は閉室

[個人情報のお取り扱いについて]
 受講申込時にお預かりした上記の個人情報は、当講座の実施・運営ならびに次回の講座や本学院主催
 の講演会等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。なお個人情報は、紙およ
 び電子データで保存し「西南学院個人情報保護規程」、「西南学院個人情報取扱手引」に則って、第
 三者への無断提供、紛失、遺漏、改ざん等が無いよう、適切に管理いたします。

西南学院 [福岡]

西南学院は、アメリカ・南部バプテスト派宣教師C.K.ドージャーにより1916年に創立されました。創立者の遺訓「西南よ、キリストに忠実なれ」は、学院の建学の精神として、今日まで脈々と受け継がれています。

真理の探究および優れた人格の形成に励み、地の塩・世の光として奉仕する人を育てることを学院の使命としており、大学院、法科大学院、大学、高等学校、中学校、小学校、幼稚園、保育所を擁する総合学園として、現在の園児・児童・生徒・学生数は約1万人、これまでの卒業生総数は13万人を超えます。

西南学院

西南学院大学

大学院
 法学研究科、経営学研究科、文学研究科、
 経済学研究科、神学研究科、人間科学研究科、
 国際文化研究科、法務研究科(法科大学院)、

学部
 神学部、文学部、商学部、経済学部、法学部、
 人間科学部、国際文化学部

西南学院中学校・高等学校

西南学院小学校

西南学院舞鶴幼稚園

西南学院早緑子供の園(保育所)